

令和5年度 個別施設計画進捗状況一覧

令和5年度目標に対する進捗率の基準

- A評価（取組項目完了）：取組内容（全体目標）が完了
- B評価（令和5年度取組目標完了）：令和5年度取組目標を達成
- C評価（令和5年度取組目標未達成）：関係課や関係者との調整は概ね済んでいるが、令和5年度目標完了には至らなかった状態
- D評価（令和5年度取組目標未達成）：取組の方向性は決定しているが、関係課や関係者との調整ができていない状態
- E評価（令和5年度取組目標未達成）：取組の方向性が定まっていない状態

担当部	担当課	施設名	事業全体目標	令和5年度取組目標	実施事項	事業進捗率
総務部	管財課	市役所本庁舎	社会情勢の変化に伴う働き方の変化やDX、他の公共施設の活用といったファシリティマネジメントの視点を考慮しながら、まちづくりの中核として機能できるよう整備していく。	既存庁舎の維持に必要な修繕を適切に行いながら、本庁舎再整備に関する課題の整理を行う。	☒ 既存庁舎修繕 ☒ 検討課題の調査・研究	B
		亀山会館	地元団体が今後も使用するというのであれば、地元団体に譲渡する。	譲渡に向けた課題整理を行う。	☐ 譲渡に向けた課題整理	D
		片倉ダム記念館	地元団体に貸付を行い、有効活用を図っている。今後は、地元団体への譲渡などを検討する必要があるが、当面は、現状維持に努める。	関係部署と引き続き協議を行う。また、現状を踏まえた処分の方方向性の検討をする。	☐ 譲渡に向けた課題の整理 ☐ 関係部署等との協議	D
		旧あけぼの保育園	現在、民間事業者へ貸付を行っており、内外装の改修を行うとともに維持管理も賃借者が行っている。民間事業者と協議し、売却に向け検討を行う。	貸付先である民間事業者と協議し、売却に向けた課題整理を実施していく。	☐ 現賃借者との協議 ☐ 売却に向けた課題整理	D
		旧蔵玉小学校	現在、民間事業者へ貸付を行っており、内外装の改修を行うとともに維持管理も賃借者が行っている。民間事業者と協議し、売却に向け検討を行う。	現賃借者の現状を踏まえ、処分の方方向性を再検討する。	☐ 課題整理 ☐ 現賃借者との協議	E
市民生活部	市民活動支援課	神門コミュニティセンター	令和12年までに施設の除却を行う。	指定管理者と協議し、意見を伺う。	☒ コミュニティセンターのあり方の策定 ☐ 推進委員会との協議	D
		貞元コミュニティセンター	令和12年までに施設の改修を行う。	屋根・外壁改修工事を行う。	☒ 屋根外壁改修工事 ☒ 実施設計	A
	国保年金課	国保小櫃診療所	公民館等再整備基本計画の策定に関わり、診療所として最適な施設の方方向性を決定し、新しい施設で機能を継続させる。	施設の方方向性を定める。	☒ 関係部署との協議 ☒ 先進事例の調査 ☒ 管理運営協議会の開催 ☒ 診療所導入機能及び規模等の検討 ☒ 土地利用・施設配置・外観・景観の検討 ☒ ワークショップ・サウンディング ☐ 予算確保 ☐ 施設の方方向性の決定	C
		国保松丘診療所	利用者の利便性向上のため必要な修繕を行い、機能を維持する。	予定している修繕を行う。	☒ 診療所玄関のバリアフリー化	B

担当部	担当課	施設名	事業全体目標	令和５年度取組目標	実施事項	事業進捗率
福祉部	厚生課	地域福祉推進センターゆうゆう館	周辺の公民館等に機能を集約可能なため、建物を除却する。	施設の廃止を決定した後、跡地の利活用方針を定める。	☒ 跡地利活用方針決定 ☒ 利用者等へ廃止の説明 ☒ 除却に係る費用の予算措置 ☒ 施設閉館 ☒ 施設廃止決定	B
	高齢者支援課	生きがい支援センター	事後保全型の維持管理により、施設の機能を継続する。また、今後、他施設での事業実施及び施設の転用の可能性について検討を行う。	外壁塗装修繕を実施する。	☒ 外壁塗装修繕	B
		老人憩いの家すえよし	小櫃公民館等の複合化計画に含め、機能移転を図る。 また、入浴機能については、サウンディング型市場調査を行い、民間事業者等による入浴機能の維持又は、提供が可能であるか、調査を行う。	利用者や関係者への説明会を実施する。	☐ 説明会の開催 ☒ 議会対応 ☐ 庁内調整	D
	障害福祉課	福祉作業所ふたば園	施設及び利用者の状況を勘案し、利用者負担の少ない除却の仕方を検討していく。	将来的な除却に向けて利用者本人や家族との面談を進め、移行の準備を進めていく。	☒ 利用者移行先について市内同種サービス事業所へヒアリング ☒ 利用者移行先についての保護者面談 ☒ 利用者移行先への見学を実施 ☒ 見学後アンケートの実施 ☒ 指定管理者協議 ☒ 利用者移行先との移行時期協議 ☒ 福祉作業所に係る方針を策定 ☒ 利用者の移行	B
		福祉作業所ミツバ園	同種の障害福祉サービスである民間の就労継続支援Ｂ型事業所が市内に増えている状況等を勘案し、民間への譲渡も視野に入れたあり方を検討していく。	施設老朽化部分の修繕や規模の大きな改修の必要性を検討しつつ、民間への譲渡等を含めて施設のあり方についての方向性を定める。	☒ 民営化の検討 ☒ ふたば園利用者見学受入れについて協議 ☒ 関係課協議 ☒ 福祉作業所に係る方針を策定	B

担当部	担当課	施設名	事業全体目標	令和５年度取組目標	実施事項	事業進捗率
健康こども部	こども政策課	子育て支援センター	令和６年度に売却を行う。	売却に向け現状把握を行い、利活用調査を実施し、方針案を作成し、必要な予算要求を行う。	☒ 施設・土地・備品の現状把握 ☒ 利活用に向けた諸条件の整理 ☒ 行政目的の利用に係る庁内照会 ☒ 利活用・処分の方針案作成 ☒ 予算要求準備	B
	保育課	久保保育園 上湯江保育園 常代保育園	築後４０年以上が経過し、老朽化が著しく、耐震性を有していないことから、（仮称）貞元保育園へ集約化する。	開園が遅れないようにするとともに、跡地を有効活用するため、方針を決定する。	☐ 建設工事 ☒ 利活用の方針協議	C
		旧内箕輪保育園 旧南子安保育園	利活用・処分に向け、境界確定測量等を実施する。	跡地を有効活用するため、測量等を実施し、施設・土地の状況を整理する。	☒ 境界確定測量 ☒ 表題登記 ☒ 物件調査	B
		中保育園 小糸保育園	築後４０年以上が経過し、老朽化が著しく、耐震性を有していないことから、中・小糸保育園を統合し、建替えを行う。	整備手法を決定する。	☐ 整備手法、整備場所検討 ☒ 再整備基本計画の策定	C
		清和保育園	利活用・処分に向け、境界確定測量等を実施する。	跡地を有効活用するため、測量等を実施し、施設・土地の状況を整理する。	☒ 境界確定測量 ☐ 表題登記 ☐ 物件調査	C
	スポーツ推進課	久留里スポーツ広場	今後も施設を活用する必要があることから改修を行う。	施設の改修内容を検討し、改修工事に向けた設計を行う。	☐ 施設の改修内容の検討	D
		清和スポーツ広場	清和地域拠点複合施設整備による清和公民館の移転に伴う清和スポーツ広場のあり方の見直しにより、現在のスポーツ施設としての位置づけから、市民が気軽にスポーツ活動ができる、かつ、スポーツ以外の目的にも使用することができる多目的広場として整備することから、清和スポーツ広場を廃止し、倉庫及び便所は除却する。	施設の廃止及び除却	☒ 施設廃止に向けての条例改正 ☐ 施設の廃止及び除却	C
	健康づくり課	保健福祉センターふれあい館	多様な世代が福祉サービスや健康相談、健康増進事業を利用しており、引き続き市民に身近な福祉サービスと健康の保持及び増進の役割を担う施設として必要があることから改修を行う。	改修に向けた課題整理を行う。課題をまとめる。	☒ 課題整理	B

担当部	担当課	施設名	事業全体目標	令和５年度取組目標	実施事項	事業進捗率
経済環境部	経済振興課	勤労者総合福祉センター及び君津緩衝緑地（西君津）	市民の健康づくりのための施設として重要な役割を担っており、隣接するスポーツプラザ（温水プール）とともに長期にわたり機能を継続していくことが適当である。今後は、利用者の少ない会議室等の利活用策の検討を行っていく。	施設の利活用方針決定に向けた実証実験とその事業効果を検証する。	☒ 子どもの居場所づくり事業の実証実験 ☒ 事業効果の検証 ☒ 会議室等を多目的室に用途変更	B
		郡ダム観光トイレ	観光客等に快適に使用していただけるよう、適宜、修繕を行う。	個別施設計画、令和７年度に中規模改修を行うこととなっていることから令和５年度に改修の必要性を確認する。	☒ 中規模改修が必要か否かの調査	B
		豊英ダム公衆便所	観光客等に快適に使用していただけるよう、適宜、修繕を行う。	除却に向けた調整	☐ 除却に向けた調整	C
	農政課	自然休養村管理センター	施設の老朽化等により廃止する。直売所機能については、旧三島小学校などでの継続を検討し、令和５年度中に方向性を決定する。	登記の完了	☒ 土地登記 ☐ 建物登記 ☒ 出荷者等との協議	C
		旧香木原小学校	売却に向け、用地測量を行う。	測量、登記の完了	☒ 用地測量に向けた準備（Ｒ６年度予算措置） ☐ 用地測量（関係地権者との協議、設計、発注）	D
	環境グリーン推進課	花木センター	ミツバツツジ等の育成や配布を担っていたが、日本一のミツバツツジの里づくり事業の廃止により、機能は不要になるため廃止する。今後は、施設の売却を行う。	花木センター内にある花木の本数や種類等を確認し、今後の方向性について検討する。また、施設廃止に向けて、道路拡幅の現状及びそれに伴う花木や浄化槽の移設等について検討する。	☒ 樹木の移植先検討 ☒ 樹木の移植 ☒ Ｒ６年度の民間活用に向けた準備	C
	環境衛生課	上総聖苑	老朽化した主要設備の状況等を総合的に勘案しながら、施設のあり方を検討する。	老朽化した主要設備の状況等を総合的に勘案しながら、今後の施設の使用期間を検討する。	☒ 火葬炉等の主要設備の点検 ☒ 地元自治会連絡協議会等に施設の老朽化の現状について説明を行い、調整を進める。 ☐ 施設の使用期間の検討	D
		清掃工場	旧焼却施設の外壁補修、リサイクルプラザの建屋外壁改修、資源化設備部位修繕及び中規模改修を行う。	リサイクルプラザ資源化設備部位修繕を実施する。	☒ リサイクルプラザ資源化設備部位修繕	B
		聖地公園	施設の劣化状況を随時確認し、適宜、必要箇所の修繕を行いながら、施設の長寿命化を図る。	必要箇所の修繕を行い、施設の長寿命化を図る。	☒ 高圧機器修繕 ☒ タイル舗装修繕	B

担当部	担当課	施設名	事業全体目標	令和５年度取組目標	実施事項	事業進捗率
建設部	建築課	市営住宅千鳥団地	老朽化が著しいため、集約に向け転居交渉を行う。	集約に向け、転居交渉を行う。	☒ 施設設備の点検・確認 ☒ 施設設備の修繕 ☐ 転居交渉	D
		市営住宅小市部団地 市営住宅新町団地 市営住宅あけぼの団地 市営住宅平山団地	老朽化が著しいため、必要な点検及び修繕を実施し、他団地への集約を行う。	必要な点検及び修繕を実施する。	☒ 施設設備の点検・確認 ☒ 施設設備の修繕	B
		市営住宅藤林団地 市営住宅古川団地 市営住宅外箕輪団地	維持管理を継続し、民間賃貸住宅を活用する。	維持管理を継続する。	☒ 施設設備の点検・確認	B
	農林土木課	木のふるさと文化センター	地域の林業活性化と観光施設としての機能を併せ持っており、今後もその目的のために必要と考えられるため、建物の改修を行う。	エアコン２台の取付を６月補正完了後直ちに執行し、夏場に間に合うよう設置する。	☒ 森林体験交流センターに補修説明と協議 ☒ 設計書の作成 ☒ エアコン取付着工から完了 ☒ 子メーターの取り付け	B
		里山管理センター三舟の里案内所	里山に対する理解や親しみを深める観光施設であり、利用者が増加していることから建物の改修を行う。	木造スロープからコンクリートスロープへの改修を行う。	☒ 三舟山案内所に補修説明と協議 ☒ 設計書の作成 ☒ 補修着工から完了	B
	建設計画課	君津バスターミナル駐車場	周辺に代替となる施設がなく、今後も本施設を活用する必要があることから改修工事を行う。	スケジュールに基づき、点検と工事の執行を行う。	☒ 施設設備の点検・確認 ☒ 施設設備（浄化槽ブロワ）の修繕	B
		坂田駐車場	周辺に代替となる施設がなく、今後も本施設を活用する必要があることから改修工事及び建替えを行う。	スケジュールに基づき、点検を行う。	☒ 施設設備の点検・確認	B
		自転車駐車場	周辺に代替となる施設がなく、今後も本施設を活用する必要があることから改修工事を行う。	スケジュールに基づき、点検と工事の執行を行う。	☒ 施設設備の点検・確認 ☒ 南口自転車駐車場屋上外壁撤去工事の実施 ☒ 施設劣化診断調査	B
	公園緑地課	亀山湖畔公園	機能を他の施設への複合・集約することができないため、改修（建替え）を行う。	長寿命化計画策定に向け、健全度調査及び検討を行う。	☒ 健全度調査 ☒ 長寿命化計画検討・策定	B
		内みのわ運動公園	機能を他の施設への複合・集約することができないため、改修（リニューアル）を行う。	整備方針の庁内合意形成を図り、公募設置等指針を公表（事業者募集を開始）する。	☒ 整備方針策定 ☒ サウンディング型市場調査 ☒ 公募条件整理 ☐ 公募設置等指針公表（事業者募集開始）	C

担当部	担当課	施設名	事業全体目標	令和５年度取組目標	実施事項	事業進捗率
教育部	生涯学習文化課	周南公民館 小糸公民館 小櫃公民館	君津市社会教育施設の再整備基本計画に基づき、施設の改修、更新等の再整備を進める。	「君津市公民館等再整備基本計画」を策定する。	☒ 市民アンケートの実施 ☒ ワークショップの実施 ☒ 君津市公民館等再整備基本計画の策定	B
		君津市民文化ホール	1, 200席の大ホールを有する君津地域唯一の施設であり、周辺に代替となる施設がなく、今後も本施設を活用する必要があることから長寿命化を目的とした大規模改修を実施する。	予定している修理を計画的に進め、年度内に完了する。	☒ 整流器修繕 ☒ 自動火災報知設備更新工事 ☒ 中ホールの引網ロープ等交換修繕 ☒ 大ホール座椅子ストッパー修繕 ☒ 冷温水循環ポンプ修繕 ☐ 大ホール照明操作卓改修工事	C
		漁業資料館	他施設の有効活用を視野に入れ、効果的・効率的なあり方の見直しを図る。	関係課と連携し、複合化候補施設等を検討する。	☐ 関係課協議	D
		下町集会所	建設した目的と経緯を踏まえ、現在の人権事業は公民館が継承し、施設は、地域などへの譲渡等を検討する。	地域への譲渡等に向けて、地元自治会や部落開放同盟等と協議を行う。	☒ 下町集会所運営委員会への報告 ☒ 地域への説明・意見交換会 ☐ 課題の整理	D
		清和公民館	君津市社会教育施設の再整備基本計画に基づき、施設の改修、更新等の再整備を進める。	解体実施設計を委託する。	☒ 地権者との協議 ☐ 解体実施設計の委託	C
		久留里城址資料館	機能を継続させるため、空調補修と外壁改修を実施する。また、地震により、破損した天守閣の鯰瓦・屋根瓦の補修、大雨により崩壊した登壇道の災害復旧工事を行う。	引続き関係課と耐震調査実施時期について協議する。	☐ 耐震調査の実施に関連した施設のあり方検討 ☒ 登城道災害復旧工事 ☐ 久留里城址資料館の今後の方向性について協議	C
	学校教育課	きみつメイト	複合化までの間、必要最小限の補修により、維持・管理していく必要がある。	小糸公民館の建替え計画の進捗状況を共有し、すり合わせを行う。	☐ 連絡調整協議	D
	中央図書館	中央図書館	地域への読書環境の提供など身近なサービスを展開する重要な役割を担っており、今後も長期にわたり継続する必要があるため、総合管理計画に基づき、長寿命化を図る。	屋根・外壁劣化調査及び改修基本設計業務について検討する。	☐ 屋根、外壁劣化調査及び改修基本設計業務の検討 ☐ 自動火災報知設備改修について検討 ☐ 受変電設備改修について検討	D
	学校再編推進課	坂田小学校	統合後の使用校舎とするために、必要な教室数の確保や教育環境整備のための機能改善等の工事を行う。	次年度以降も整備が続くため、予定に遅れが出ないように進めていく。	☒ 改修工事 ☒ 施工監理	B
	教育総務課	周西小学校	学校施設については、今後も継続して運営する必要があるため、個別施設計画に基づく整備を進めていきたい。	長寿命化改修基本実施設計業務について検討	☐ 長寿命化改修基本実施設計業務の実施に向け、予算要求等の検討を行う。 ☐ 耐力度調査業務委託、基本計画策定業務等の予算要求	E
		君津中学校	学校施設については、今後も継続して運営する必要があるため、個別施設計画に基づく整備を進めていきたい。	長寿命化改修基本実施設計業務について検討	☒ 長寿命化改修基本実施設計業務の実施に向け、予算要求等の検討を行う。 ☒ 耐力度調査業務委託の予算要求	B

担当部	担当課	施設名	事業全体目標	令和５年度取組目標	実施事項	事業進捗率
消防本部	消防総務課	消防本部・本署	周辺に代替えとなる施設がなく、今後も本施設を活用する必要があることから、大規模改修を行う。	改修箇所及び施工方法の検討を実施する。	☒ 改修箇所の検討 ☒ 施工方法の検討、内部協議 ☐ 基本設計業務委託	C
		旧第10分団機庫	新機庫の建替えが終わり運用が開始し次第、早急に解体を行う。	旧機庫解体工事を行う。	☒ 旧機庫解体設計 ☒ ８月補正予算計上 ☐ 解体に向けて入札	C
		第12分団機庫	施設の方向性を検討する。	施設の建替えに向け、用地測量及び実施設計を行う。	☐ 実施設計 ☒ 用地測量	E
		旧第31分団機庫	消防団の組織再編により、使用用途のなくなった機庫を売却する。	施設・土地の状況等を確認する。	☐ 施設、土地の状況を確認し、方向性を検討する。	E
		第38分団機庫	消防団組織の再編に伴い、機庫の建替え工事及び旧機庫の解体を行う。	新施設の建設工事及び旧機庫の解体を行う。	☒ 新施設の建替え工事 ☐ 旧機庫の解体	C
		旧第38分団2部機庫	消防団組織再編に伴う施設の集約を図り、老朽化した機庫の早急な解体を行う。	旧機庫の解体を行う。	☐ 旧機庫の解体	C